

平成30年6月15日

関東地方船対協が内航船見学会を実施

～館山総合高等学校海洋科生徒26名参加～

関東地方船員対策協議会（会長：関東沿海海運組合榎本成男理事長）は、関東運輸局と連携し、平成30年6月14日（木）東京港有明鉄鋼埠頭に着岸中の「鐵龍丸」（船主；日鉄住金物流株式会社（本社；東京都中央区））と「駿翔丸」（船主；新光海運株式会社（本社；広島県尾道市））において、館山総合高校航海科17名、機関科9名に対し船内見学会を開催しました。

2班に分かれて船橋、機関室、船倉、船室等の見学となり約1時間の実施となりました。

船舶運航事業者であります日鉄住金物流（株）内航海運本部大町安全・船舶管理部長及び樋口安全環境課長から船内の案内を受けるとともに「当社では海上技術学校から新卒の生徒を採用している状況で、内航船に乗るのであれば在学中に海技士免許を取得するよう頑張って欲しい。」等のアドバイスがございました。

当日、日鉄住金物流物流センターの岸壁には見学した2隻の他、見学中に1隻が荷役を済ませ離岸するや、入れ替わりに新しい貨物船が着岸するほど岸壁は大変混雑しておりました。

船内見学の様子 ①



船内見学の様子 ②

